

FIAT



FIAT 500 Sales Guide 2023 Ver.1



※本資料は2023年4月1日現在のものです。

CONTENTS



1. FIAT 500 ヒストリー	1
2. FIAT 500 現行のモデルは	2
3. FIAT 500 の強みとは	3
4. 最近売れている競合車 比較表	4
5. スマートフォンとの連携	7
6. イタリア車購入の不安解消 故障、不具合の全くなかったパーセンテージ	8
7. 競合車比較 Q&A TWINGO	9
MINI	10
smart	11
8. FF 車と RR 車の比較 競合車との比較トークに活かしていきましょう	12
9. お客様の声	13

(公開不可) ※お客様にはお見せしないでください。

10. 乗り替え需要の面白い傾向 1. 国産 軽自動車/小型排気量車からの乗り替えが多い (公開不可)	14
2. 軽自動車からの買い替えの優位性	15
3. FIAT 500からの乗り替え需要が増加 (公開不可)	16
11. 購入者の男女比率と年齢とトレンド 女性に対するセールストーク (公開不可)	17
12. 購入者 男女の心理 (公開不可)	18
13. ニーズにあった、試乗メニューをご用意してください アクセル抜きやマニュアルモードの体感 等 (公開不可)	19



FIAT 500 History



1957年 2代目 FIAT 500(NUOVA 500)誕生



2008年 3代目 FIAT 500誕生



2016年 New FIAT 500マイナーチェンジ



生産20年間

生産7年間

マイナーチェンジにて、継承と進化

リバイバルカーと呼ばれるクルマ (500,MINI,Beetle)の中で、デザイン、サイズ感、レトロ感…
すべてを継承しているのはFIAT 500

FIAT 500
強みを再確認

⇒ P4

最近、
競合車がリニューアル
TWINGO,MINI,smart

⇒ P6, 9~11

FIAT 500→FIAT 500
買い替え需要の分析

⇒ P14

FIAT 500 購入者の
年齢/性別のトレンド

⇒ P17

お客様によって
変えていこう!
トークと試乗

⇒ P14,17,19

2008年 3代目



2016年 マイナーチェンジ



デザインを継承しつつ
マイナーチェンジ

外装



フロントバンパーの形状を変更
クロームモール下に横長のモールを追加
バンパー下部の形状を変更



フィアット500のロゴの「0」を
モチーフにしたというLEDデイルイト



テールランプの中心がドーナツ型でボディと同色となり、よりスタイリッシュに



内装



ステアリングホイールのデザインを変更。ハンズフリーのコントロール機能を追加
また、グローブボックスにフタが付いたり、ドリンクホルダも改善され、
全体的にインテリアの質感がアップしています



シート表皮も「プリンス・オブ・ウェールズ」と
呼ばれるチェックのファブリックなど
新たなデザインや素材を採用



7インチタッチパネルモニターを採用した、
総合インフォテインメントシステム
Uconnect[®]を採用しています

FIAT 500 オーナーの乗り方に変化が…



ここ数年でFIAT 500の購入者層に若い女性と熟年の男性が増えています。(P17参照)
まとまった休暇がとりやすく、車の利用目的も「週末の旅行(1~4泊)」というオーナーも数多く見受けられます。

高速走行時のクルーズコントロール、スピードリミッター、パドルスイッチ等、より便利で快適に運転を楽しみたいという要求が高まっています。

2022年お客様調査結果

車の使用目的および頻度は？

少なくとも年に一度は、休暇を利用した4泊以上の旅行

(FIAT500オーナー**32%** > 小型車の平均21%)

2021年リフレッシュ

ボディカラー: ミントグリーン、アイスホワイトを廃止

Pop → Cult

「カルト」とは、熱狂的に崇拝したり礼賛したりすること。
世界中に熱烈なファンを持つFIAT 500にふさわしい名前です。



シチリアオレンジ

- ◎ シートカラー／ドアトリムをブルーに変更
- ◎ クルーズコントロールの追加
- ◎ パドルスイッチを追加
- ◎ スピードリミッターを追加
- ✕ 運転席の高さ調整機構を廃止
- ✕ 助手席背面のポケット廃止
- ✕ リヤシートの5:5分割機構を廃止



Lounge → Dolcevita

Dolcevita (ドルチェヴィータ) とは「甘い生活」という意味。
気ままで自由な生活を送りたいイタリア人の憧れのライフスタイルです。



ボンベイグレー

- ◎ シートカラーがブラック／アイスに変更
- ◎ クルーズコントロールを追加
- ◎ フロントフェンダーのトリムバッジ追加
- ✕ 自動防眩ミラーを廃止
- ✕ Beats®オーディオシステムを廃止

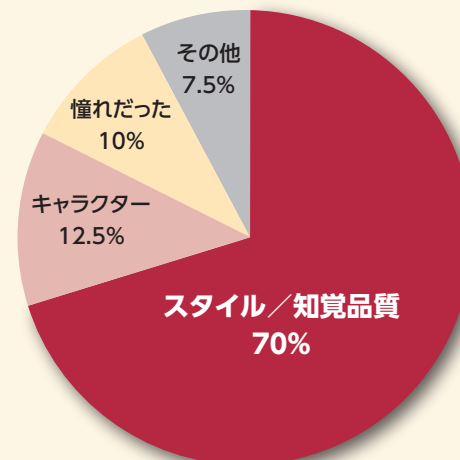


ドライバビリティはさらにアップしつつ、TwinAirモデルが大幅にプライスダウン！

\\ その1 // 旧車の魅力を現代に受け継ぐ変わらぬ、デザイン → レトロを楽しむ



FIAT 500 購入理由



サンプル数 214
出典 2022年お客様調査

\\ その2 // 旧車の良さをそのまま残す、走行フィーリング → レトロな走りを楽しむ



- ツインエア (2気筒) は、2代目FIAT500 (NUOVA 500) にも積まれていたFIATにとって伝統あるパワーユニットです。
- ツインエア (2気筒) エンジンなので振動も多いですが、このエンジンは「チープ」ではなく「面白い」「エコなクルマ」です。
- 1.2Lエンジンは、高回転で本領を発揮。軽快な運転を楽しめます。
- 走りも、音も、振動も、いい意味で荒々しく現代のクルマとはひと味違います。
デュアロジックの特性でもある、ダイレクトな操縦感を楽しめます。
- デュアロジックもポジティブに、体験! → 試乗時にアクセル抜きを体験してみましょう。
最初は、お客様が運転、後からスタッフが運転を交代して、アクセル抜きの見本を。
- 運転好きな方には、ぜひマニュアルモードでの試乗をオススメします。

\\ その3 // ツインエアと4気筒のちがい



ツインエア (FIAT 500 TwinAir)

- エンジンサイズが小さく、燃料消費量と排出ガスを大幅に低減
- 5速がハイギアード化されていることもあり、高速走行時の静粛性、快適性が高い
- 1.2ℓ4気筒エンジンに比べ、約23%のパワーアップ・約30%の低燃費
- ドライバーのアクセル操作に対するエンジンレスポンスが向上

twinair



4気筒 (FIAT 500 1.2)

- 静粛性が高い(4気筒エンジンの回転バランスの良さから互いに振動を打ち消す)
- ギヤの間隔がツインエアより狭く、ギヤのつながりがよく、街中での運転がしやすい
- ターボに頼らない排気量の大きさがゆとりあるトルクを自然に発生
- 可変バルブタイミング付きで低速から高回転まで力強く、気持ちよく回る

	FIAT 500 TwinAir Cult	FIAT 500 1.2 Cult
価格 (税込)	2,860,000 円	2,620,000 円
重量 (kg)	1,010	990
シリンダー数	直列 2 気筒 8 バルブ マルチエア	直列 4 気筒 SOHC 8 バルブ (可変バルブタイミング付)
燃料過給装置	インタークーラー付きターボ	—
総排気量 (cc)	875	1,240
ボア×ストローク (mm)	80.5 x 86.0	70.8 x 78.8
圧縮比	10	11.1
最高出力	85ps (63kW)	69ps (51kW)
最大トルク	145N・m (14.8kgm・m) / 1,900rpm	102N・m (10.4kgm・m) / 3,000rpm
エンジンリッター出力 (ps / ℓ)	97.14	55.65
パワーウェイトレシオ (kg / ps)	12.24	14.35
トルクウェイトレシオ (kg / N・m)	7.17	9.71
WLTC モード (km / ℓ)	19.2	18.0
前後重量配分	65:35	64:34

乗りやすさ、コンパクト、取り回しやすさが、FIAT 500の最大の利点です。

(全幅※とホイールベースは最も短い) ※軽自動車を除く

優位と思われるところを、左記の色でマークしています。

FIAT500への乗り換えの多い前有車

車種 すべてAT仕様	FIAT 500 1.2 Cult	FIAT500 TwinAir Cult	Renault TWINGO INTENS	MINI ONE 3door	smart forfour BRABUS sports	スズキ アルトラバン X 2WD	トヨタ ヤリス HYBRID X 1.5L
全 長 (mm)	3,570	3,570	3,645	3,835	3,550	3,395	3,940
全 幅 (mm)	1,625	1,625	1,650	1,725	1,665	1,475	1,695
全 高 (mm)	1,515	1,515	1,545	1,430	1,545	1,525	1,500
ホイールベース (mm)	2,300	2,300	2,490	2,495	2,495	2,460	2,550
トレッド 前/後 (mm)	1,415 / 1,410	1,415 / 1,410	1,430 / 1,445	1,485/1,485	1,450/1,430	1,295/1,300	1,490/1,485
最小回転半径 (m)	4.7	4.7	4.3	5.3	4.1	4.4	4.8
総重量 (kg)	990	1,010	1,030	1,210	1,060	680	1,050
エンジン種類	直列4気筒 SOHC 8バルブ	直列2気筒 8バルブ マルチエア	直列 3 気筒 DOHC12 バルブ	DOHC直列3気筒	DOHC直列3気筒	直列 3 気筒 DOHC12 バルブ	DOHC直列 3 気筒
総排気量 (cc)	1,240	875	897	1,498	897	658	1,490
最高出力	69PS	85PS	92PS	102PS	90PS	52PS	91PS
過給装置	—	ターボチャージャー付	ターボチャージャー付	ターボチャージャー付	ターボチャージャー付	—	—
タイヤサイズ	175 / 65R14	175 / 65R14	185/65R15・ 205/60 R15	175/65 R15	185/45 R17 205/40 R17	155/65 R14	175/70 R14
ドア数	2ドア	2ドア	4ドア	2ドア	4ドア	4ドア	4ドア
トランク容量	185L	185L	174L	211L	185L	—	270L
燃費 (JC08モード)	—	—	—	—	22.0km/L	—	—
燃費 (WLTCモード)	18.0km/L	19.2km/L	17.4km/L	15.7km/L	—	25.2km/L	36.0km/L
市街地モード	13.4km/L	14.4km/L	13.3km/L	11.6km/L	—	22.5km/L	37.5km/L
郊外モード	18.8km/L	19.7km/L	18.0km/L	16.4km/L	—	26.5km/L	40.2km/L
高速道路モード	20.5km/L	22.0km/L	19.6km/L	17.9km/L	—	25.7km/L	33.4km/L
駆動方式	FF	FF	RR	FF	RR	FF	FF
価格 (税込み)	¥2,620,000	¥2,860,000	¥2,250,000	¥2,980,000	¥2,900,000	¥1,496,000	¥2,013,000

価格はAT仕様の価格となります。(2023.4月現在)



Renault TWINGO INTENS



MINI 3door ONE



smart forfour BRABUS sports



スズキ ラバン



トヨタ ヤリス

7インチタッチパネルモニターを採用した、 総合インフォテインメントシステムUconnect®を採用しています。



日頃から使い慣れたスマートフォン同様のインターフェイスをそのまま利用できるので、より安全で直感的、そしてシームレスな体験を車内で楽しむことができます。

- ラジオやUSB/AUX入力に対応したメディアプレイヤー機能
- Bluetooth®*1 ハンズフリー通話機能
- Apple CarPlay*2やAndroid Auto*3に対応
- Google マップ、NAVITIMEも利用可能

Uconnect®にスマートフォンを接続すれば、タッチパネルから、直接スマートフォン内のマップ、ミュージック、電話などの使用が可能。また、SiriやGoogleアシスタントを利用して、音声入力で操作することも可能です。



通話

モニターにタッチするだけで、
ハンズフリーフォンとして通話が可能。



ナビゲーション

スマートフォン内の地図を利用するので、
常に最新の地図データを利用できます。



ミュージック

スマートフォンに保存されている音楽コンテンツや
インターネットラジオが楽しめます。

※Apple CarPlay*2を使用するには、iPhone5以降の機種、およびiOS7.1以降のバージョンが必要です。Apple CarPlay*2を使用する際には、必ず車両の定められたUSBポートにiPhoneを接続してください。

※Android Auto*3を使用するには、Android 5.0 (Lollipop) 以降を搭載したスマートフォンおよびAndroid Autoのアプリが必要です。Android Auto*3を使用する際には、必ず車両の定められたUSBポートにスマートフォンを接続してください。

*1 Bluetooth®は、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。

*2 Apple CarPlay、iPod、iPhoneは、米国および他の国で登録されたApple Inc.の商標です。

*3 Android Autoは、Google Inc.の商標または登録商標です。

※安全性を確保するため、走行中に使用できるのは各社の認証を受けたアプリケーションとなります。すべてのアプリケーションに対応するものではありません。



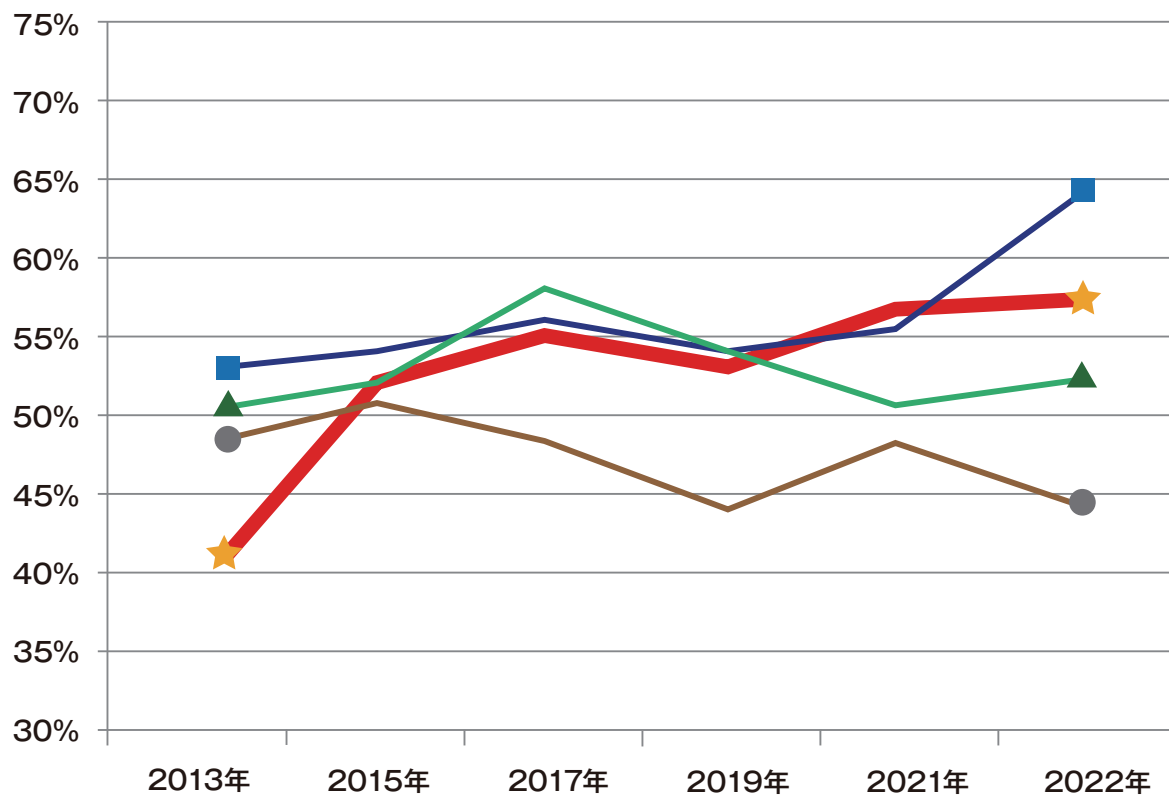
●イタリア車を新規購入するにあたり

- ①「故障や不具合」を懸念して、購入を躊躇される方は少ないです。
- ②ここ最近では故障、不具合が発生しなかった率は、輸入車4ブランドほぼ同率です。
- ③エンジン、電装系、トランスミッション等、パーツはグローバルな調達が進み、日本製やドイツ ボッシュ製の電気部品を主要な部分に採用していることを、お客様に説明してください。

※下図をもとに、お客様の不安を取り除きましょう。



メーカー別、車両の故障、不具合がまったくなかったパーセンテージ表



出典 お客様調査2022年

FIAT 500 2016年モデル以降主な使用パーツ

オルタネーター デンソー製
 パワーウインドーレギュレーター ... MAGNA製 (カナダ)
 ワイパーモーターアーム BOSCH製
 スターターモーター BOSCH製
 エアコン デンソー製

サンプル数 (2022)

FIAT		399
MINI		419
VW		2,028
PEUGEOT		669



お客様 TWINGO INTENS (225万円)とFIAT 500 1.2 Cult (262万円)、どちらも、気になっているんだよね。

営業スタッフ そうですね。TWINGOも、FIAT 500とよく比較される車ですからね。イタリア車とフランス車、ファッションでもそうですが、オシャレという意味では、よく比較されます。でもFIAT 500の魅力は、**レトロなデザイン**です。
古き良きものを現代に合うように、うまくデザインに取り入れているのが最大の特徴です。

お客様 インテリアや乗り心地を比較するとどうでしょう？

営業スタッフ FIAT500のインテリアは、ボディ同色でカラフルなインパネや、円形で統一したスイッチ類・メーター周りなど、**エモーショナルなデザイン**です。それに比べるとTWINGOはシンプルで無塗装の樹脂パーツが多く、車両価格はほぼ同じですが、全体の質感はけっして高いとは言えませんね。
クルマに乗り込んでシートに座ってみた時の満足感は、FIAT 500の方が上だと思います。
またFIAT 500はFF、ルノー・TWINGOはRRという特徴があります。このことがクルマの性格の大きな違いとなっていて、TWINGOは、RRならではのハンドルの切れ角が大きく、操作は軽快ですが、**直進安定性の面ではFFのFIAT 500が優っており、安心して運転したい方向き**と言えます。



お客様 TWINGOは、4ドアで便利だと思いますが…。

営業スタッフ 4ドアは確かに便利かもしれませんね。
FIAT 500はデザイン重視の2ドアです。
そのため開口部は広いので**乗り降りしやすい**ですよ。
また、TWINGOはRRのためリヤサスペンションにスペースをとられ、ラゲッジの床が高く、なっていて狭いです。FIAT 500の方が11リッターも容量が多いんです。



お客様 サイズはどうですか？

営業スタッフ 全長で7.5cm、ホイールベースは、FIAT 500のほうが**約20cmも短い**んですよ。
だから、車庫入れやUターンなどの小回りなどは、FIAT500のほうがいいですよ。

**TWINGOに対しては、「インテリアの仕上がりの良さ」「所有する満足感」がポイントです。
また、FFとRRの違いのメリットとデメリットもご理解いただきましょう。(FFとRRの比較は、12ページにて)**

お客様 MINI ONE3ドア(298万円)とFIAT 500 TwinAir Cult(286万円)、どちらを買おうか迷っていて、MINIも気になっているんですが…。

営業スタッフ

そうですね。MINIも個性的でいい車ですからね。
ただ比較するとFIAT 500の魅力的なポイントがいっぱい見つかりますよ。



お客様 例えば、どんなところですか？

営業スタッフ まずは**走り**です。両方の車両の最高出力ですが、FIAT 500 TwinAirが85PSに対して、MINI ONEは102PSと、**馬力は数字上でいくとMINIのほうがあります**。しかし、車重は、MINIが1,210kgに対して、FIAT 500が1,010kgと**200kgも軽い**んです。馬力の差は17PSしかありませんので、むしろ**FIAT 500のほうが軽快に走ります**よ。



お客様 燃費はどうですか？

営業スタッフ 2気筒のTwinAir、4気筒の1.2ともにエンジンサイズが小さく燃費と排出ガスを大幅に低減できます。
MINI ONEの15.7km/Lに比べて、1.2は18.0km/L、TwinAirは19.2km/Lと優れています。

お客様 FIAT 500のサイズが小さいのはわかりますが、違いはどうなのでしょう？

営業スタッフ FIAT 500はMINI(3ドア)より、**全幅で10cm、全長で26.5cm小さく、クルマの四隅がドライバーから近く距離感もつかみやすいので、ストレスなくせまい場所に駐車ができますよ。ホイールベースは、約20cmも短いので、小回りやUターンも楽々できますよ。**

お客様 2気筒エンジンって、どうなんですか？

営業スタッフ MINIでは味わえない**ツインエア2気筒エンジン**は、必要十分なパワーで追い越し車線も力強く走れます。心地よい振動を感じながら、いままで味わったことのない、**自分で車を走らせている感覚**になります。車を運転するのが、楽しくなりますよ。ぜひ、ご試乗してFIAT 500を体感してみてください。

お客様 室内は、狭いんじゃない？

営業スタッフ **MINIは、FIAT 500と比べて、全高が約8.5cmも低い**んですよ。後部座席が以外と狭いので、後ろに乗る人は少々窮屈に感じるかもしれません。FIAT 500は、10歳くらいのお子様であれば、特に窮屈さを感じることなく乗れますよ。MINIは保有台数が多いので、いろいろなところで見かける事も多いですが、FIAT 500はオーナーの個性が感じられて、満足度も高いと思います。

MINIに対しては、「価格」や「コンパクトサイズ」が強み。

お客様 smart forfour BRABUS sports (290万円)と
FIAT 500 TwinAir DolceVita (333万円)、どちらも、気になっているんだよね。

営業スタッフ そうですか。smartも、FIAT 500とよく比較される車ですからね。
FIAT 500の魅力は、**レトロとイタリアの個性**です。
デザインにしても走りにしても他車にはないものがありますから。



お客様 イタリアのデザインというと…?

営業スタッフ まずは**デザイン**ですが、1957年誕生の先代FIAT 500のデザインを受け継ぎ、**現代風**にしています。この曲線を強調したデザインは、イタリア車ならではのオシャレな印象を持ちませんか。
FIAT 500でショッピングに行ったり、ちょっと1泊で旅行に行ったり、駐車場に停まっているときや信号待ちの時の存在感は、きっとお客様がちょっと優越感を感じる瞬間を味わえることでしょう。
また、この車の存在が**お客様のライフスタイルをさらに豊かにしてくれる**と思いますよ。どこに出かけるにも、FIAT 500と一緒に気持ちが高まると思います。

お客様 インテリアはどうですか?

営業スタッフ インテリアは**シンプルながら、ボディ同色の質感のあるインパネや円形で統一したスイッチ類**は、smartの内装とは全く異なる印象です。smartは無塗装樹脂パーツが多いです。
ちなみにFIAT 500は、インテリアにマッチした7インチタッチパネルモニターを採用した、総合インフォテインメントシステムUconnect[®]を標準装備。見た目もオシャレです。
イタリア車ならではのこだわりを、随所に感じていただけたと思います。

お客様 サイズはどうですか?

営業スタッフ サイズはどちらもほぼ同じコンパクトな車両です。
しかし**ホイールベースは、FIAT 500のほうが約20cmも短い**んですよ。
だから、車庫入れやUターンなどの小回りなどは、FIAT 500のほうがいいですよ。



お客様 新しくなったFIAT 500は、あまりデザインが変わっていませんが…。

営業スタッフ はい。変えないという価値を追求したと思います。
それほど存在感のあるデザインの車ですので、飽きが来ないんです。
その証拠として**発売から10年以上経ちますが、人気は薄れる事なく今でも売れ続けている**んです。

お客様 グレード名が変わったようだけど…

営業スタッフ 従来のPopはCult (カルト) に、LoungeはDolceVita (ドルチェヴィータ) に、特に内装をリニューアルして生まれ変わりました。**Cultは、熱狂的なファンが多い500にふさわしい名前**です。
DolceVitaは、イタリア語で「甘い生活」という意味で、気ままで自由な生活を送りたいイタリア人の憧れのライフスタイルを表しているんです。

**smartに対しては、やはり「デザイン」は「smart=未来的」と
「FIAT 500=レトロな感じでかわいい」と好み分かれます。また「インテリアの上質感」が断然違います。**

特 徴

メリット

デメリット

FF車 FIAT500

FF車の”FF”とはフロントエンジン・フロントドライブ
ボディ前方にエンジンを積み、前輪のみで駆動する車

- ・荒れた路面での安定性。
- ・直進安定性が良い。
- ・加速にタイムラグがない。
- ・ラゲッジスペースが広い。

- ・操作性が悪い。(車の前輪あたりが重い)
- ・アンダーステアがでる。

※アンダーステアとは、一定の速度での旋回状態から速度を上げていくと、
クルマが段々外側に膨らんでいくこと



RR車 smart/TWINGO

RR車の”RR”とはリアエンジン・リアドライブ
エンジンをボディの後方に積み、後輪で駆動する車

- ・操作性、回頭性が良い。
- ・発進時の加速力(トラクション)が良い。
- ・車内が広い。

- ・操作が難しい。(スピンやオーバーステア)
- ・直進安定性が乏しい。
- ・エンジン音がうるさい。
- ・荷物が積めない。(ラゲッジスペースが狭い)

※オーバーステアとは、一定のハンドル角で大きく旋回しているとき、
速度が上昇するに従って、クルマが内側に切れ込んでいってしまうこと



- 直進安定性、また積載量等のメリットに注目！
- 走りは、FIAT 500のほうが、圧倒的にいいです。サスペンションもしなやかで、ブレーキのバランスもいいです。
- 試乗等で、その走りの違いをしっかり体験。



1 レトロモダンのデザインは、復刻車ライバルのミニ、ビートルより素晴らしいと思う。個人的には、これ以上好きになる車はない。ライバル視できる車は他にない。

2 イタリアならではのデザインセンスは最高！独創的なデザインは日本も見習いたいところですね！

3 外観から、内装、どこを取っても、おしゃれですし、他の車にない、独自性を感じます。安全面での取り組みもしっかりされてますし、ダウンサイジングによる環境(燃費)への取り組みも評価したいです。

4 インテリアに、イタリアのセンスを感じます。またメーターまわりやパネルもデザインが良く、高級感があります。何台か、比較検討していましたが、このクルマを超えるものはありませんでした。

5 MINIとすれ違ったときに営業の人が「MINIとこれとで比べられて負けちゃうんですよ…」とボヤいてましたが、僕ならこっちを選びます。

6 唯一無二のエクステリア！乗って楽しいドライビングフィール！モディファイが楽しめる豊富なアフターパーツがあっていいと思います。

7 住んでいる地域では道幅の狭い一方通行が多いのですが、小さめのボディサイズの恩恵もあって街乗りをメインにした使い勝手は良かったです。

8 FIAT 500のキャラクターと2気筒エンジンのブロロンという音が絶妙。高級車の隣りに駐車しても気後れしない。「運転する」ということを改めて実感できる。MTではなくても楽しめるトランスミッション。

9 新しくなったFIAT 500は、ナビゲーションも使いやすく一体化して、スタイリッシュになって良かったです。妻も運転するので、二人で出掛けるときは、交代で運転しています。

乗り替え時の前保有車(2022年)

前保有車	サンプル数164
FIAT 500	15.6%
スズキ ラバン	5.1%
トヨタ パッソ	4.8%
ホンダ フィット	4.5%
ダイハツ ミラ/ オプティ*	4.2%
ホンダ Nシリーズ	3.2%
FIAT パンダ	2.6%
VW ポロ	2.1%
MINI 3ドア	2.1%
スズキ ワゴンR	2.1%
ダイハツ タント	2.0%

*オプティは現在販売されていません。

出典 2022年お客様調査

▲軽自動車 …… 23%
 ▲小排気量車 … 25%
 ▲合 計 …… 48%を占めます



前保有車(軽自動車)	価 格
ダイハツ ムーブ	¥1,133,000 ~ ¥1,501,000
ダイハツ ミラトコット	¥1,094,000 ~ ¥1,452,000
スズキ アルトラバン	¥1,127,500 ~ ¥1,542,200
ホンダ フィット	¥1,557,600 ~ ¥2,486,000
スズキ ラバン	¥1,210,000 ~ ¥1,549,000

※価格は年式により、異なります

軽自動車からの乗り換えが多い

思ったより軽自動車って、価格が高い

軽自動車からでも、
 気軽に乗り換えられる輸入車として、
 セールストークでもっと売れるのでは？



今まで乗っていた軽自動車との価格差、
 約70万円程多い金額で
 このデザイン/スペック/ライフスタイルを
 手にする事ができる



国産 軽自動車/小排気量車に対するセールストーク例

- 軽自動車も装備が充実したグレードは価格が高いため、少しプラスした金額でおしゃれな輸入車に乗るのも良いですよ。低走行のFIAT 500の中古車もございます。
- なんといっても、FIAT 500に乗っているだけで、まわりからの見目が変わりますよ。
- インテリアのパネル、メーター、スイッチ類のサークルデザインは、国産車にはないセンスを感じませんか。
- 高速走行では、軽自動車と比べてシャーシがしっかりしていて、安定性がぜんぜん違いますよ。その上、走りも他車にない楽しさがありますよ。
- FIAT 500は、エアバックを7つ装備しています。



乗り替え時の前保有車(2022年)

前保有車	サンプル数164
FIAT 500	15.6%
スズキ ラバン	5.1%
トヨタ パッソ	4.8%
ホンダ フィット	4.5%
ダイハツ ミラ/ オプティ*	4.2%
ホンダ Nシリーズ	3.2%
FIAT バンダ	2.6%
VW ポロ	2.1%
MINI 3ドア	2.1%
スズキ ワゴンR	2.1%
ダイハツ タント	2.0%

出典 2022年お客様調査

主要車両のリセールバリュー(まとめ)

(2020年登録 3年保有)

車 両	グレード	新車時販売価格	オークション相場	残価率
スズキ アルトラバン	ラバン L DCVT (5drのみ)	¥1,388,200	¥755,000	54%
ダイハツ ムーブ	XリミテッドSAIII DCVT	¥1,518,000	¥556,000	37%
FIAT 500	1.2 Pop	¥2,000,000	¥1,267,000	63%
MINI	One 3dr 7FAT	¥2,670,000	¥1,474,000	55%
VW ポロ	TSI Trendline	¥2,299,000	¥999,000	43%

(2018年登録 5年保有)

車 両	グレード	新車時販売価格	オークション相場	残価率
スズキ アルトラバン	X	¥1,389,960	¥793,000	57%
FIAT 500	1.2 Pop	¥1,998,000	¥898,000	45%
ダイハツ ムーブ	カスタム RS ハイパー SA III	¥1,655,500	¥919,000	56%
MINI	One 3dr 6FAT	¥2,256,000	¥1,117,000	44%
VW ポロ	TSI Comfortline	¥2,299,000	¥1,036,000	45%



軽自動車からの買い替えの優位性の訴求ポイント

●軽自動車の下取りは、比較的高額である。
(FIAT 500への乗り換えがお得です)

●特に、軽自動車の人気車両は、
下取りが高い。

●FIAT 500は、コンパクト輸入車の中で、
下取り価格が最も高い。(3年/5年保有の場合)

前保有車 FIAT 500からFIAT 500への乗り換えは、2015年は6%だったのが、2020年は13.3%となっています。

今後は、確実にFIAT 500からFIAT 500への買い替え需要が増えて来ます。

現行FIAT 500の改良点/改善点をしっかりと説明して、お客様が乗っているモデルから大きく進化していることをしっかり説明しましょう。

2008年 3代目 MODEL Face



2016年 MODEL Face



デザインを継承しつつマイナーチェンジ

外装



フロントバンパーの形状を変更
クロームモール下に横長のモールを追加
バンパー下部の形状を変更



フィアット500のロゴの「O」を
モチーフにしたというLEDデイライト



テールランプの中心がドーナツ型でボディと同色となり、よりスタイリッシュに

内装



ステアリングホイールのデザインを変更。ハンズフリーのコントロール機能を追加
また、グローブボックスにフタが付いたり、ドリンクホルダーも改善され、
全体的にインテリアの質感がアップしています



シートはCultにはシックなブルーの
FIATロゴのエンボス柄、DolceVita
にはブラック/アイスのツートンカラー
のファブリック素材を採用



7インチタッチパネルモニターを採用
した、総合インフォテインメントシステム
Uconnect®を採用しています



FIAT 500 リセールバリュー

(2018年登録 5年保有)

車 両	グレード	新車時販売価格	オークション相場	残価率
スズキ アルトラパン	X	¥1,389,960	¥793,000	57%
FIAT 500	1.2 Pop	¥1,998,000	¥898,000	45%
ダイハツ ムーブ	カスタム RS ハイパー SA Ⅲ	¥1,655,500	¥919,000	56%
MINI	One 3dr 6FAT	¥2,256,000	¥1,117,000	44%
VW ポロ	TSI Comfortline	¥2,299,000	¥1,036,000	45%

人気車FIAT 500の下取り価格は高い!

- ・3年後/5年後の下取り価格は、FIAT 500がコンパクト輸入車1位!!!
- ・Poloは、購入時に値引きが多いためか、FIAT 500の下取価格のほうが高い。



よって、FIAT 500のオーナー様にも
メリットを伝えて、代替の積極的な提案を
おこなってください。

▲購入者分析(年齢及び、男女比率)

男女年齢	男	女
	2022年	2022年
-30 歳	1%	13%
30-39 歳	7%	10%
40-49 歳	31%	24%
50-59 歳	39%	37%
60-69 歳	21%	15%
70 歳以上	1%	1%
合計	100%	100%

出典 2022年お客様調査
サンプル数212

●傾向

40歳以上の、
男女の購入比率が高い



女性の購入が増加、
この大きな変化に注目!

▲購入者の年齢変化

2011年

平均年齢 44歳

2022年

平均年齢 **50歳**

▲女性比率の変化

2011年

女性比率 34%

2022年

女性比率 **59%**

女性の関心事はスペックよりも、オシャレ、イタリアンデザイン、サイズ感

女性に対するセールストーク例

- ご来店ありがとうございます。まず、このFIAT 500に興味をもってくださった事に、お客様のセンスを感じます。FIAT 500を選ぶ方は、「お洒落」「ファッション」「食」などにこだわりを持った方が多いんです。
- また、シート地の表面は固く、中はもっちりとしているので、長時間のドライブでも疲れにくいんですよ。

- 特に500の魅力は、唯一無二といえるこのスタイリングにあると言っていいと思います。先代の持つ、ノスタルジックな雰囲気をしっかり残しつつ、現代的にモダン化されています。インテリアも、エクステリアと同色のパネルや、メーター、スイッチ類がサークルで統一されたデザイン等、国産車にはないセンスを感じませんか。

- そして、人目の多い、ショッピングモール等の駐車場に車を停めてみてください。きっと周りの視線を感じて、優越感を感じていただく事ができますよ。FIAT 500に乗る事で、ショッピングやお子様のお出迎え、奥様同士のランチ等、出掛けることがきっと楽しくなりますよ。「お客様のライフスタイルをより華やかなものにする」FIAT 500は、そんな車です。

- 是非ご試乗してみてください。FIAT 500は、ホイールベースが短く小回りが利いて、非常に運転しやすいんですよ。運転席からの見切りや視界も広いので、安心です。車庫入れも、コンパクトな車体なので、全く苦にならないと思います。



? 女性視点とは?

購買心理・行動には、男女差があります



男脳型

効率よく合理的に購入したい

機能・スペック重視

モノ重視

「男脳型」のお客様は…

- ・クルマ中心の買い方（機能・スペックを重視）
- ・営業に求めるのは正確な知識・情報・具体的な数字・比較
- ・クルマが気に入れば他はあまり気にならない

女脳型

購入のプロセス自体を楽しみたい

感性・直感重視

ヒト・店舗も重視

「女脳型」のお客様は…

- ・自分中心の買い方（自分の感性やイメージを重視）
- ・営業に求めるのはパッとわかりやすい自分向きの説明
- ・店舗やヒトに対する印象が気になる



女脳型【女性視点】が求める4つのポイント

店舗の雰囲気

対応の質

明快で魅力的な説明

自分に対する配慮

必ずしも、上記に当てはまるわけではありませんが、頭に入れて営業トークや接客に心がけてください

試乗 コース図 (例)

試乗コースの設定

試乗コース図の作成

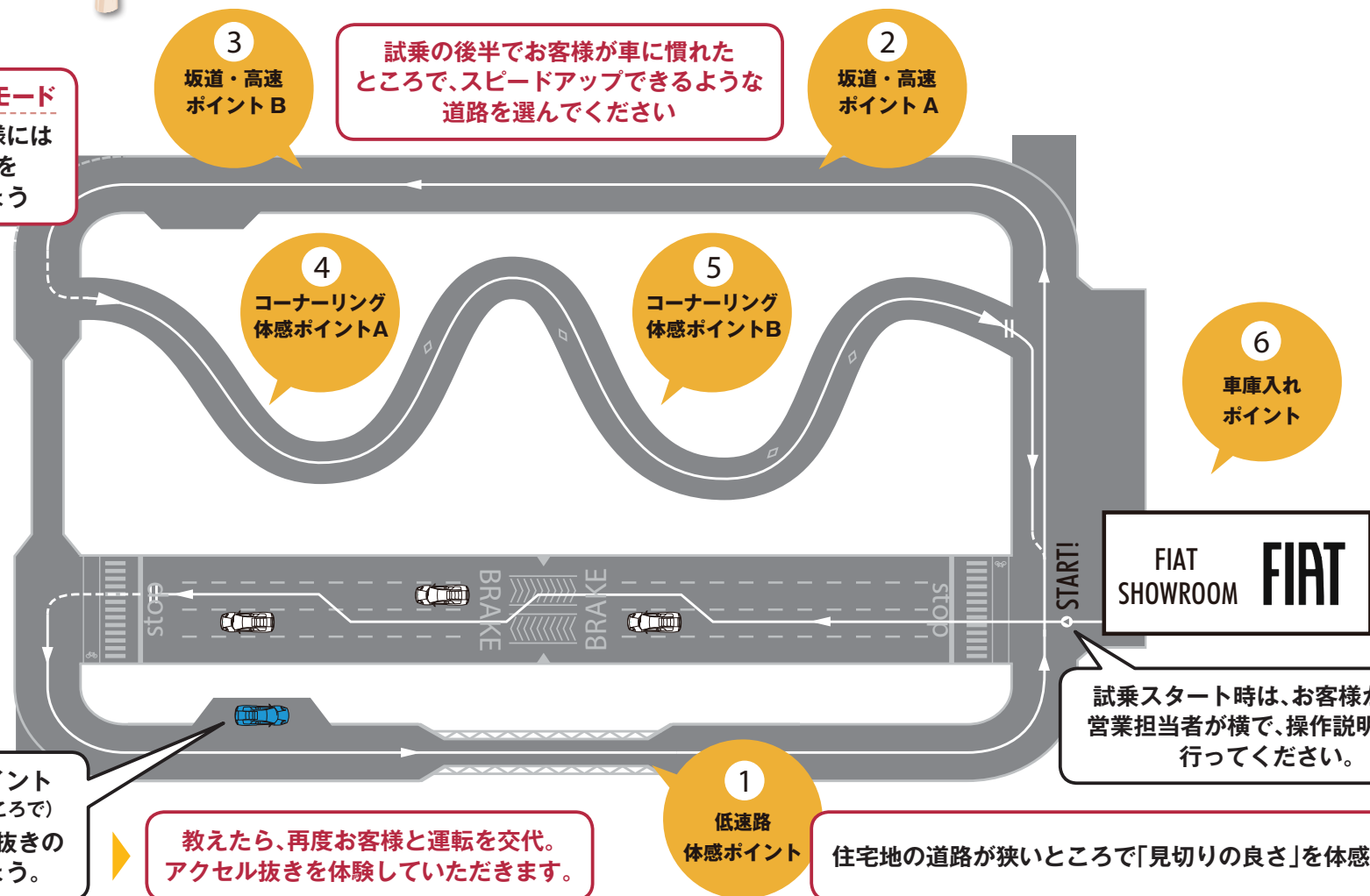
- お客様の不安要素である、デュアロジックの操作のコツ、「アクセル抜き」を体験してもらってください。
- まずはお客様が運転→その後に、営業担当者がアクセル抜きを教えてください。
- 試乗コースは、ニーズ・距離・渋滞等を考慮して複数ご用意ください。

- お客様に、試乗ポイントが分かるような「試乗コース図」を作成してください。
- 「試乗コース図」に試乗のポイントや、コーナーリングを体感いただけるポイントを書き入れてください。

オプション

マニュアルモード

スポーティーなお客様には
マニュアルモードを
試してもらいましょう



お客様との運転交代ポイント
(コースを1/3 程度走ったところで)
営業担当者が、アクセル抜きの
見本をみせてあげましょう。

教えたら、再度お客様と運転を交代。
アクセル抜きを体験していただきます。

住宅地の道路が狭いところで「見切りの良さ」を体感

試乗スタート時は、お客様が運転。
営業担当者が横で、操作説明などを
行ってください。